

家政学部 家政経済学科

【中学校一種免許状（社会） 高等学校一種免許状（公民）】

①教員養成の目標

- 1) 経済学を基礎にしつつ、家政学・政治経済の知見も活用し、生活者の視点を持った中学校社会科および高等学校公民科の講義計画を作成できる教員を養成する。
- 2) 生徒と活発にコミュニケーションをとりながら、生徒が自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え主体的に判断し、行動しようとする活動を支援・指導していくことができる教員を養成する。

②当該目標を達成するための計画

- 1) 1年次に、経済学・経営学・家政学・政治学などの幅広い領域の入門の講義を受けながら、生活者の視点を持ちつつ、経済学を学ぶ基礎を育成してから、2年次以降の「経済・経営コース」と「公共・生活コース」を選択し、より専門を深める。
- 2) グループワーク、必修の演習等でコミュニケーション能力を含めた対話の中で学ぶ力を育成する。
- 3) 3年次の教科教育法の講義では、少人数のよさを生かし、全員に模擬講義を経験させている。